



とうかい

国家公務員共済組合連合会 東海病院
〒464-8512
名古屋市千種区千代田橋1-1-1
TEL 052-711-6131㈹ FAX 052-712-0052
<http://www.toukaihosp.jp/>

第56号 2017.4
編集責任者 丸田真也(副院長)

東海病院憲章

東海病院は公共的な保健・医療・福祉サービスを行う施設であり、地域の人々の健康と福祉に資することを目的とする。

私たちのKoKoRo(心)構え

3つのS 誠 意…Sincerity
奉 仕…Service
考 動…Science

東海病院職員は病院憲章の目的を達成するため、誠意・奉仕・考動の3つのSを大切にし、地域医療機関との緊密な連携に努め、限りない人間愛と責任をもって、地域の人々に保健・医療・福祉サービスを提供します。

新年度にあたり 副院長 丸田 真也 ……1

『就任挨拶』 事務部長 金子 良一 ……2

『退任挨拶』 (前)事務部長 外山 新二…2

東海病院 部門紹介 ~vol.3 放射線科～ ……3

病診連携勉強会より
病診連携システム勉強会 地域連携室長 丸田 真也…3

新任医師のご紹介 整形外科医師 新海 宏明…4

東海病院病診連携勉強会の開催について…4

診療と交通のご案内 ……4

新年度にあたり

～7対1看護基準と地域包括ケア病棟～

東海病院
副院長 丸田 真也

病院の敷地にある桜も満開となりました。当院は4月1日に15名の新入職員を迎えた新たなスタートを切りました。

昨年度の当院の経営状況はかなり厳しいものでした。昨年3月に電子カルテを導入したことや、大病院に救急患者が集中している影響もあり入院患者数が激減し、上半期だけで数千万の赤字となってしましました。この数年間、老朽化した病棟の建て替えを目指しておりましたが、建て替えはあろか病院の存続も危ぶまれる状況でした。10月から連合会本部の担当課長や経営コンサルタントも交えて経営改善プロジェクトチームを発足し、新入院患者の獲得や診療単価の増加に取り組んであります。

その効果もあり11月に「重症度、医療・看護必要度」の基準を満たす患者割合が25%を超えるました。平成28年度の診療報酬改定で7対1施設基準の要件が厳しくなり、全国的に7対1看護基準を維持できずに10対1や地域包括ケア病棟に移行する病院が多い中で、本年1月より7対1入院基本料の算定を開始しました。しかし、現実には7対1看護基準を長期的に維持していくことは難しく、また急性期患者のみで病床を埋めることもできないため、一つの病棟を地域包括ケア病棟にすることを目指しています。

当院は既に平成27年4月より地域包括ケア病床を10床で運用しておりましたが、本年5月より3階病棟全体を地域包括ケア病棟に転換します。現在準備中ですが、病棟再編や看護師の大幅な移動が必要であり大忙です。地域包括ケア病棟を作ることにより、当院に併設している介護老人保健施設「ちよだ」と共に、超高齢化社会に対応した医療、介護サービス提供の幅が広がります。病院での急性期医療から地域医療機関や介護サービスなどの在宅療養に向けての流れがスムーズになり、地域医療に少しでも貢献できたらと思います。

本年度も皆さまからの温かいご支援とご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。



『就任挨拶』



東海病院 事務部長 金子 良一

このたび外山前事務部長の後任として、ご一緒に仕事をさせていただくことになりました。

どうぞよろしくお願ひいたします。

私は、これまで名古屋には縁がなく、今回の赴任で初めて名古屋の地に足を踏み入れることとなりました。同僚等からは名古屋の夏の暑さは厳しいと聞かされて、戦々恐々としてあります。私が育った北海道は雪が多く、冬は雪との格闘で多い時には、一晩で50cm以上積もることもあり、雪の少ない名古屋での冬の生活を楽しみにしてあります。

さて今後の医療については、急速に少子高齢化が進行する中、2025年にはいわゆる団塊の世代が75歳以上となり、医療や介護を必要とする高齢者が大幅に増加することが予測されます。高齢化の進行により、当院にも医療ニーズの増加等に伴い疾病構造の変化が求められており、私達のとりまく医療環境は非常に厳しいものがあります。これからは、生き残っていく対応を真剣に考え、それに適合した行動をしなければならない段階にきていると思います。東海病院も生き残っていくために経営基盤を安定させ、職員全員一致協力して建て替えを実現し、地域のみなさんから信頼され選ばれる病院になるため、少しでもお役に立ちたいと思ってあります。

どうか、皆様方の格別のご理解とご協力を願ひいたします。



『退任挨拶』



東海病院 (前)事務部長 外山 新二

病診連携登録医の先生方にご挨拶申し上げます。

このたび3月31日付で、東海病院事務部長を退任いたしました。

平成25年4月に着任して4年間という短い期間でしたが、平成26年6月から山本病院長と一緒に140件近くの開業医の先生方を訪問させていただきました。おかげ様で1ヶ月平均の紹介患者数は567件(26年度)→596件(27年度)→605件(28年度)と着実に増加しております。この紙面をお借りして御礼申し上げます。

また、過去2回にわたって『経営推進の取り組み(第49号)』と『経営推進の取り組み成果(第53号)』について、この『とうかい』で報告させていただきました。その後、昨年10月より新たに『収益向上のための検討委員会』を設置し、現在では三つのプロジェクトチームが活動しています。その成果としまして、今年の1月からは7対1入院基本料の施設基準を取得できました。さらに平成27年4月に設置いたしました地域包括ケア病床10床を、今年の5月からは一病棟に転換いたしました。

在任中に東海病院の建替えに向けた道筋を付けることはできませんでしたが、東海病院職員一同は病院の建替えに向けた取り組みを引き続き実行して参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。

なお、後任には金子良一事務部長が就任いたしましたので、引き続き登録医の先生方の更なるご支援をお願い申し上げます。

東海病院 部門紹介 ～vol. 3 放射線科～

患者様にやさしい、思いやりのある検査を目指しています。

検査の種類によっては患者さまの待ち時間が短縮できるよう予約制をとっています。

マンモグラフィは、予約制ではありません。月曜日から金曜日、第1・第3・第5土曜日 9時30分～11時30分に撮影を行っています。

当院はマンモグラフィ認定施設です。認定資格を持った女性技師が撮影を担当しています。

名古屋市のがん検診（胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診）と骨粗しょう症検診を行っています。

病診連携の先生方へ

CT・MRI等の予約、及び検査を行っています。

先生方の日常の診療に貢献するため、迅速かつ正確な画像診断を提供できるよう努めています。

便利に利用していただけるように予約は365日24時間電話（内線2220番）で受け付けています。

検査は最終18時30分開始の検査まで行なっています。（30分前に御来院ください）

造影の検査、診察希望の場合は午前中ののみとなります。

結果はフィルムかCDで患者様にお渡しします。

レポートは後日FAXでお送りいたします。

病診連携勉強会より

病診連携システム勉強会

地域連携室長 丸田 真也

去る2月18日（土）の午後、ホテルルブラ王山にて病診連携運営協議会と、名城病院と共に開催の病診連携勉強会を開催いたしました。勉強会ではまず当院の整形外科佐伯将臣医師から「橈骨遠位端骨折に合併した尺骨茎状突起骨折が治療成績に及ぼす影響」、名城病院腫瘍婦人科部長の前田修先生から「紹介症例のご報告」の講演がありました。今回は特別講演として名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科学教授の長谷川好規先生をお招きし「COPD（慢性閉塞性肺疾患）の病診連携を考える～愛知モデル（AC. Net）の取り組み～」のご講演いただきました。講演ではCOPDについて解りやすく解説いただき、愛知県の4大学が中心となり発足した、かかりつけ医と専門医療機関が連携してCOPD患者の診療にあたるシステム（AC. Net）についての紹介がありました。最後に肺癌の遺伝子解析を利用した最新の化学療法を行った症例の提示があり、治療法の進歩に驚きました。

当日は、29名の病診連携登録医の先生方にご参加頂き、東海病院職員31名、名城病院職員35名、合計95名と会場はほぼ満席の大盛況となりました。勉強会の後に懇親会を行い、多くの登録医の先生方と歓談することができました。



▲マンモグラフィ装置



▲骨密度装置



▲CT



▲MRI



新任医師のご紹介

東海病院 整形外科医師 新海 宏明

平成29年4月より東海病院整形外科に赴任いたしました新海宏明と申します。

平成18年に浜松医科大学を卒業し、静岡県の袋井市立袋井市民病院で初期研修を行い、同病院整形外科で後期研修まで行いました。その後は国保坂下病院、中日新聞社社会保険組合中日病院にて整形外科の経験を積んでまいりました。直近では名古屋大学大学院手の外科講座に所属し、再生医療に関する基礎研究を行い医療の幅の広い可能性について考える機会を頂きました。

当院では、整形外科部長であられる牧野先生をはじめとして、在任の先生方や医療を支えてくださる看護師さん・医療スタッフと良好な協力体制を取り、地域医療について日々邁進したいと思う次第です。自分の持ち味の知力、そこそこの体力、比類ない精神力でもって東海病院に貢献したいと考えてあります。至らぬ点もあるとは思いますが、スタッフだけでなく患者さんからもご指導の下、宜しくお願ひ申し上げます。

東海病院病診連携勉強会の開催について

下記の日程にて、東海病院病診連携勉強会を開催させていただきます。

詳細は、下記のとおりです。

なお、ご案内(出欠表)につきましては後日郵送にてお送りいたしますので、よろしくお願ひいたします。

記

日 時 平成29年6月17日(土)午後3時00分～午後4時00分

会 場 東海健康管理センター3階カンファレンス 名古屋市千種区千代田橋1-1-1

症例検討会 午後3時00分～午後4時00分

◎東海病院医師より、2題の発表を予定しております。

※日本医師会生涯教育制度における単位は、1単位を予定しております。

診療と交通のご案内

診療科

内科	月～土	受付 8時30分～11時30分
循環器	月～土	
呼吸器	月・水	
肝臓	月	
糖尿病	金火	

受付 13時00分～14時00分

外科	月～土	受付 8時30分～11時30分
消化器	月～土	
ヘルニア外来	第1・3・5土	
血管	金	
整形外科	月～土	

泌尿器科	月～土	受付 8時30分～11時00分
眼科	月～金	受付 8時30分～11時30分
脳神経外科	火・木	受付 8時30分～11時30分
皮膚科	木	受付 13時00分～14時00分

土曜日は、第1・3・5のみ診療を行っております。

土曜日の診療は、当番医となります。

※平成29年4月1日より標榜科が変更となりました。

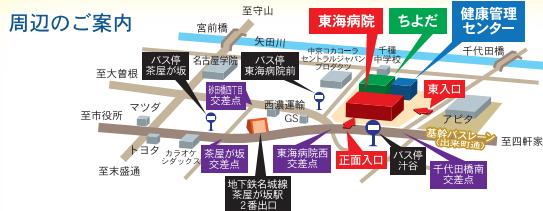
休診日 第2・4土曜日

日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

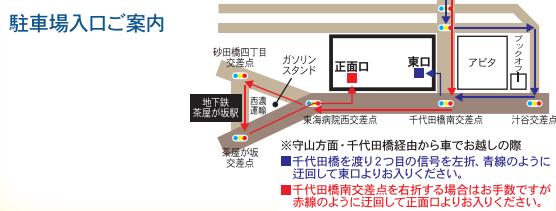
所在地 〒464-8512 名古屋市千種区千代田橋1-1-1
電話 TEL 052-711-6131 FAX 052-712-0052
アドレス <http://www.toukaihosp.jp/>

交 通 地下鉄・名城線茶屋ヶ坂駅②番出口より約7分
バス・基幹バス汁谷下車約1分
名鉄瀬戸線・・・大曽根駅下車 地下鉄名城線乗換
ゆとりーとライン・砂田橋駅下車 地下鉄名城線乗換
※一部送迎バスあり

周辺のご案内



駐車場入口ご案内



公共交通機関のご案内

